
荒川生徒会長決議案

インフル

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

荒川生徒会長決議案

【Nコード】

N4894M

【作者名】

インフル

【あらすじ】

私立高校に入学早々、長引いた五月病と夏の暑さにやられて変なことをた企み始め、やがて生徒会長となり卒業するまでの3年間を卒業直前で教室に控えている私が昔を懐かしむように語る。

「（楽しい三年間であった。このあと卒業生代表として答辞を述べるがコレがなかなか緊張する。生徒会長も結局はただの人間だったな）」ネガティブ描写あり

荒川情報技術学園生徒会長（プロローグ）（前書き）

初投降でう

荒川情報技術学園生徒会長（プロローグ）

この世界は光に満ち溢れている。

ならばその世界に棲すむ私も当然光に満ち溢れているはずだ。なのに私に満ち溢れているのは光ではなく闇なのは果たして何故なにゆえなのか、誰かに問いたただす必要がある。誰かとは誰か。総理大臣か？

伝家の宝刀たる「薔薇色の高校生活」を追い求めて三千里。墨田から荒川へ東武線とJRを乗り継ぎ、やっとこさこの荒川情報技術学園に辿り着くも、ここに待っていたのは灰色のレポート地獄のみ。私は一体どこで選択を間違えた。実に腹立たしい。

そもそも入学して4ヶ月もたつのに、いまだ理事長の名も顔も副担任の名前すら分からない。大いなる力の介入による、意図的な情報規制を感じる。おそらくこれは生徒会長の陰謀だ。

そう荒川情報技術学園生徒会長の陰謀。

荒川生徒会長決議案である。

そうして夏の暑さと2ヶ月長引いていまだ直らない五月病のせいでは私に妙なネガティブ思考にとらわれ、ありもしないことをさも真実であるかのようにネチネチと考えるようになった。

どうしてそうなったのかを本当に誰かに問いたただす必要がある。だ

が、誰かとは誰かは誰も知らない。いや、私は誰かは知っているはずだ。

卒業を目前に控え、今教室で待機している私なら知っている。

私自身だ。

荒川情報技術学園生徒会長（プロローグ）（後書き）

趣味でいろいろ書いたりしています。

実はリアルな私も今年高校生になったばかりで作品設定にいくつか私のリアル設定を流用させてもらったりして、校長先生の顔あたりは本当に覚えてなかったり（内緒なw）本当に工業高校だったり、生徒会長の座も本当にちょっと狙ってたりと（以下自粛

絶対的生徒会

この学校には一風変わったシステムがある。

その名は、

絶対的生徒会

この学校には生徒総会はなく、代わりに生徒会を最高生徒自治組織としてその下位組織に執行事務局、さらに下に各部活動代表者会議などを置く統括型生徒会である。それに加え、生徒の自治を重んじる校風により『校長及び副校長を除く全教職員の生徒会への介入は一切認められない』という奇抜なシステムが出来たことが絶対的生徒会と呼ばれる最大な要因である。

生徒会選挙

生徒会は毎年9月に選挙管理委員会を主体に学生投票で12人選出され、選出された12人の生徒会役員の中から校長と副校長を除いた全教職員の投票により生徒会長は選出される。なお、生徒会長には学年的制約はなく、適任だと判断され、条件さえ満たせば3年でも1年でも生徒会長に就任することが出来る。

選ばれた生徒会長は残りの11人の役員の中から副会長を1人、書記を2人、会計を3人指名する。なお、この場合も適任とみなされれば学年関係なく就任できる。

絶対的生徒会はこのように生徒会長と副会長に2人の書記と3人の会計、5人の役員により結成され、その下位組織である事務局は各専門委員会の委員長により結成される

絶対的生徒会（後書き）

この物語の主軸でもある生徒会の選挙システムです。

このようなシステムにしたのは、一言でいって楽だからです。

みなさんも知つての通り普通は2年になって生徒会長に立候補するのが通例ですが、入学4ヶ月後から2年の2学期までツラツラ書くのは非常に面倒くさいです。

このシステムなら1年でも9月になれば生徒会長になれます。今は

8月の夏休み中なので生徒会選挙まで後1ヶ月！ 書きやすいです

ね！

でもたった一ヶ月で選挙に当選し、なおかつ全教職員に「こいつなら大丈夫」って思わせて投票してくれるようにするには結構厳しかったり：まあ、なんとか出来るでしょう（ 安請け合いをさせたら右に出るものはいない！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4894m/>

荒川生徒会長決議案

2010年10月11日04時57分発行